

## 病床機能報告制度 ホームページ公表フォーマットイメージ(案)

### 〇〇県における医療機能ごとの病床の現状

#### (地域医療構想について)

今後高齢化が進展し、医療・介護サービスの需要が増大していく中で、患者それぞれの状態にふさわしい良質かつ適切な医療を効果的かつ効率的に提供する体制を構築することが求められています。

そのためには、医療機能の分化・連携を進め、各医療機能に応じて必要な医療資源を適切に投入し、入院医療全体の強化を図ると同時に、退院患者の生活を支える在宅医療及び介護サービス提供体制を充実させていくことが必要です。

こうしたことから、都道府県は、2025年における医療機能ごとの需要と必要量を含めその地域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化と連携を適切に推進するための地域医療構想を策定します。

#### (病床機能報告制度について)

地域医療構想の策定にあたり、地域の医療機関が担っている医療機能の現状把握、分析を行う必要があります。

そのために必要なデータを収集するため、医療機関がその有する病床(一般病床及び療養病床)において担っている医療機能を自ら選択し、病棟単位を基本として都道府県に報告する仕組みが導入されました。

また、医療機能の報告に加えて、その病棟にどんな設備があるのか、どんな医療スタッフが配置されているのか、どんな医療行為が行われているのか、についても報告することとしています。

#### (報告された情報の公表)

報告された情報を公表し、地域医療構想とともに示すことにより、地域の医療機関や住民等が、地域の医療提供体制の現状と将来の姿について共通認識を持つことができます。また、医療機関の自主的な取組及び医療機関相互の協議によって、医療機能の分化・連携が進められるようになります。

#### (医療機能について)

医療機関が報告し、都道府県が2025年の必要量を定めることとなる医療機能は、次の4つの区分です。

高度急性期	〇急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、診療密度が特に高い医療を提供する機能
急性期	〇急性期の患者に対し、状態の早期安定化に向けて、医療を提供する機能
回復期	〇急性期を経過した患者への在宅復帰に向けた医療やリハビリテーションを提供する機能。 〇特に、急性期を経過した脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の患者に対し、ADLの向上や在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に提供する機能(回復期リハビリテーション機能)。
慢性期	〇長期にわたり療養が必要な患者を入院させる機能 〇長期にわたり療養が必要な重度の障害者(重度の意識障害者を含む)、筋ジストロフィー患者又は難病患者等を入院させる機能

#### (〇〇県における医療機能ごとの病床の状況)

##### ■現状

2014年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況です。

二次医療圏	全体	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
〇〇圏域 △△市、▲▲市…	〇〇床	〇床	〇床	〇床	〇床
〇〇圏域 ◇◇市、◆◆町…	〇〇床	〇床	〇床	〇床	〇床
〇〇圏域 ●●町、◎◎町…	〇〇床		〇床	〇床	〇床
〇〇圏域	〇〇床	〇床	〇床	〇床	〇床
…	〇〇床		〇床	〇床	〇床

クリックで圏域ごとのページへ 二次医療圏名をクリックすると、圏域内の医療機関ごとの病床の状況をご覧いただけます。

##### ■6年後の予定

2014年7月1日時点から6年経過した時点の機能の予定として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況です。

二次医療圏	全体	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
〇〇圏域 △△市、▲▲市…	〇〇床	〇床	〇床	〇床	〇床
〇〇圏域 ◇◇市、◆◆町…	〇〇床	〇床	〇床	〇床	〇床
〇〇圏域 ●●町、◎◎町…	〇〇床		〇床	〇床	〇床
〇〇圏域	〇〇床	〇床	〇床	〇床	〇床
…	〇〇床		〇床	〇床	〇床

(注) 圏域の設定が現在と変わらないとした場合

〇〇圏域(△△市、▲▲市・・・)における医療機能ごとの病床の状況

■現状

2014年7月1日時点の機能として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況です。

1つの病棟に特定の患者だけが存在し、当該患者への医療だけを提供しているものではなく、実際の病棟の実情に即して、病棟内には様々な病期の患者が混在しており、各々の患者に応じた医療が提供されています。

施設名称	全体				
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期
<a href="#">A病院</a>	〇〇床	〇床	〇床		
<a href="#">B病院</a>	〇〇床		〇床	〇床	
<a href="#">C病院</a>	〇〇床		〇床	〇床	
<a href="#">D病院</a>	〇〇床			〇床	〇床
...	〇〇床				〇床
<a href="#">A診療所</a>	〇〇床		〇床		
<a href="#">B診療所</a>	〇〇床			〇床	
...	〇〇床				〇床

→ [クリックで病院ごとのページへ](#) 医療機関名をクリックすると、医療機関の病床や職員数等の情報をご覧いただけます。

■6年後の予定

2014年7月1日時点から6年経過した時点の機能の予定として、各医療機関が自主的に選択した機能の状況です。

施設名称	全体				
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期
A病院	〇〇床	〇床	〇床		
B病院	〇〇床		〇床	〇床	
C病院	〇〇床			〇床	
D病院	〇〇床			〇床	〇床
...	〇〇床			〇床	〇床
A診療所	〇〇床		〇床		
B診療所	〇〇床			〇床	
...	〇〇床				〇床

(注)圏域の設定が現在と変わらないとした場合

一般的な病院の例



診療時間やアクセス方法等の情報はこちら → クリックで医療機能情報提供制度の各病院ページへ

保有する病棟と選択した医療機能の状況

病棟名	医療機能			
	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
NICU		東棟2階		西棟3階
GCU		東棟3階		西棟4階
		東棟4階		西棟5階

分野ごとの情報

- ・病床の状況
- ・診療科
- ・職員数の状況
- ・算定する入院基本料・特定入院料及び届出病床数
- ・DPC群の種類
- ・在宅療養支援病院・在宅療養支援後方病院
- ・届出状況
- ・看取りを行った患者数
- ・二次救急医療施設、救急告示病院の認定・告示の有無
- ・医療機器の台数
- ・退院調整部門の設置状況
- ・入院患者数の状況
- ・入院患者数の状況(入院前の場所・退院先の場所別)
- ・退院後に在宅医療を必要とする患者の状況
- ・幅広い手術の状況
- ・がん、脳卒中、心筋梗塞等への治療状況
- ・重症患者への対応状況
- ・救急医療の実施状況
- ・急性期後の支援、在宅復帰の支援の状況
- ・全身管理の状況
- ・疾患に応じたリハビリテーション・早期からのリハビリテーションの実施状況
- ・長期療養患者の受入状況
- ・重症の障害児等の受入状況

病床の状況

		施設全体									【用語解説(イメージ)】
		NICU 高度急性期	GCU 高度急性期	東棟2階 急性期	東棟4階 急性期	東棟3階 急性期	西棟3階 慢性期	西棟4階 慢性期	西棟5階 慢性期		
一般病床	許可病床	270床	3床	15床	26床	50床	50床	42床	42床	42床	過去1年間に実際に患者を受け入れている病床の数です。
	稼働病床	261床	3床	6床	26床	50床	50床	42床	42床	42床	
療養病床	許可病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	療養病床には、医療保険適用の病床(医療療養病床)と介護保険適用の病床(介護療養病床)があります。
	うち医療療養病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
	稼働病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	
	うち医療療養病床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	病院の病室の面積は患者一人あたり6.4平方メートル以上と定められていますが、平成13年3月1日以前に開設許可を受けた医療機関は、6.4平方メートル未満でも可とされており、その病床数です。
上記のうち医療上の経過措置に該当する病床数	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床	0床		

診療科

主とする診療科	施設全体	施設全体									【用語解説(イメージ)】
		NICU 高度急性期	GCU 高度急性期	東棟2階 急性期	東棟4階 急性期	東棟3階 急性期	西棟3階 慢性期	西棟4階 慢性期	西棟5階 慢性期		
小児科		小児科	小児科	-	-	-	小児科	小児科	小児科		【用語解説(イメージ)】
産婦人科		-	-	産婦人科	内科	整形外科	-	-	-		
小児科		-	-	小児科	外科	眼科	-	-	-		
神経内科		-	-	-	神経内科	-	-	-	-		

職員数の状況

		施設全体									病棟以外の部門			【用語解説】
		NICU 高度急性期	GCU 高度急性期	東棟2階 急性期	東棟4階 急性期	東棟3階 急性期	西棟3階 慢性期	西棟4階 慢性期	西棟5階 慢性期	手術室	外来部門	その他		
看護師	常勤	186人	8人	8人	10人	25人	25人	28人	27人	26人	12人	11人	6人	【用語解説】
	非常勤	17.2人	0人	0人	0人	0.8人	0人	1.6人	0人	0.4人	0人	14.4人	0人	
准看護師	常勤	4人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	2人	1人	0人	0人	0人	【用語解説】
	非常勤	3.2人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1.6人	1.6人	0人	0人	0人	
看護補助者	常勤	7人	0人	0人	1人	0人	0人	1人	5人	0人	0人	0人	0人	【用語解説】
	非常勤	17人	0人	0人	0.8人	1.7人	1.7人	5人	1.7人	3.3人	2.8人	0人	0人	
助産師	常勤	17人	0人	0人	16人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	【用語解説】
	非常勤	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
理学療法士	常勤	8人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	8人	【用語解説】
	非常勤	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
作業療法士	常勤	4人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	4人	【用語解説】
	非常勤	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
言語聴覚	常勤	2人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	2人	【用語解説】
	非常勤	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
薬剤師	常勤	6人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	6人	【用語解説】
	非常勤	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
臨床工学士	常勤	1人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	【用語解説】
	非常勤	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	

一般病床・療養病床で算定する入院基本料・特定入院料及び届出病床数

	施設全体	施設全体									病棟以外の部門			【用語解説(イメージ)】
		NICU 高度急性期	GCU 高度急性期	東棟2階 急性期	東棟4階 急性期	東棟3階 急性期	西棟3階 慢性期	西棟4階 慢性期	西棟5階 慢性期	手術室	外来部門	その他		
算定する入院基本料・特定入院料		新生児特定集 中治療室管理 料2	新生児治療回 復室入院医療 管理料	一般病棟7対 1入院基本料	一般病棟7対 1入院基本料	一般病棟7対 1入院基本料	障害者施設等 7対1入院基 本料	障害者施設等 7対1入院基 本料	障害者施設等 7対1入院基 本料	0人	0人	0人	【用語解説(イメージ)】	
届出病床数		3床	6床	16床	40床	46床	42床	42床	42床					
レセプト件数		16件	16件		299件				124件					
病室単位の特定入院料		-	-	小児入院医 療管理料4	小児入院医 療管理料4	非急性期入院 医療管理料1	-	-	-					
届出病床数		-	-	10床	10床	4床	-	-	-					
レセプト件数		-	-		52件	5件	-	-	-					

DPC群の種類

DPC群の種類	施設全体	施設全体									【用語解説(イメージ)】
		NICU 高度急性期	GCU 高度急性期	東棟2階 急性期	東棟4階 急性期	東棟3階 急性期	西棟3階 慢性期	西棟4階 慢性期	西棟5階 慢性期		
Ⅲ群											【用語解説(イメージ)】

DPCとは、実施した診療行為の量ではなく、入院日数に応じて医療費を算定する仕組みです。DPC病院のうち、大学病院本院はⅠ群、大学病院本院に準じる病院はⅡ群、それ以外の病院はⅢ群となります。

在宅療養支援病院、在宅療養支援後方病院の届出状況

	施設全体	NICU	GCU	東棟2階	東棟4階	東棟3階	西棟3階	西棟4階	西棟5階
		高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	慢性期	慢性期	慢性期
在宅療養支援病院の届出の有無	無								
在宅療養後方支援病院の届出の有無	無								

【用語解説(イメージ)】

在宅療養支援病院とは、住診や訪問看護が24時間可能な体制を確保している病院で在宅療養後方支援病院とは、在宅療養患者の急変時等の緊急入院に対応するための病床を確保している病院です。

看取りを行った患者数

※在宅療養支援病院、在宅療養支援後方病院の届出を行っている病院のみが報告する事項です。

	施設全体 (病棟数3)	NICU	GCU	東棟2階	東棟4階	東棟3階	西棟3階	西棟4階	西棟5階
		高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	慢性期	慢性期	慢性期
直近1年間で在宅療養を担当した患者のうち、医療機関以外での看取り数(年間)	-								
うち自宅での看取り数	-								
うち自宅以外での看取り数	-								
直近1年間で在宅療養を担当した患者のうち、医療機関での看取り数(年間)	-								
うち連携医療機関での看取り数	-								
うち連携医療機関以外での看取り数	-								

【用語解説(イメージ)】


二次救急医療施設、救急告示病院の認定・告示の有無

	施設全体	NICU	GCU	東棟2階	東棟4階	東棟3階	西棟3階	西棟4階	西棟5階
		高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	慢性期	慢性期	慢性期
二次救急医療施設の認定の有無	有								
救急告示病院の告示の有無	有								

【用語解説(イメージ)】

二次救急医療施設とは、入院または緊急手術を要する重症救急患者を受け入れる施設で、都道府県が認定した病院です。救急告示病院とは、事故や急病等による傷病者を救急隊が緊急に搬送する医療機関で、知事が認定・告示した病院です。

医療機器の台数

	施設全体	NICU	GCU	東棟2階	東棟4階	東棟3階	西棟3階	西棟4階	西棟5階
		高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	慢性期	慢性期	慢性期
CT	マルチスライス 64列以上	0台							
	16列以上64列未満	1台							
	16列未満	0台							
	その他	0台							
MRI	3T以上	0台							
	1.5T以上3T未満	1台							
	1.5T未満	1台							
その他	血管連続撮影装置	1台							
	SPECT	1台							
	PET	0台							
	PETCT	0台							
	PETMRI	0台							
	強度変調放射線治療器	0台							
	遠隔操作式密封小線源治療装置	0台							

【用語解説(イメージ)】

X線による画像をコンピュータ解析し、身体のある部位の精切りの画像を作成する装置です。列数が大きいほど、撮影できる範囲が広く、より早く撮影が行えます。

MRI磁気と電磁波及び水素原子の動きを利用して、体の断面を撮影する装置です。Tの数が大きいほど画質の高い画像が得られます。

放射線を出す検査薬を注射し、その薬が発する放射線を特殊なカメラを使って外部から検出し画像化する装置です。

診断の精度を向上させるためにPETとCTを組み合わせた装置です。診断の精度を向上させるためにPETとMRIを組み合わせた装置です。

退院調整部門の設置状況

	施設全体	NICU	GCU	東棟2階	東棟4階	東棟3階	西棟3階	西棟4階	西棟5階
		高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	慢性期	慢性期	慢性期
退院調整部門の有無	有								
退院調整部門に勤務する人数	医師	専従	0人						
		専任	0人						
	看護職員	専従	1人						
		専任	0人						
	MSW	専従	0人						
		専任	0.6人						
	MSWのうち社会福祉士	専従	0人						
		専任	0.6人						
	事務員	専従	0人						
		専任	0人						
	その他	専従	0人						
		専任	0人						

【用語解説(イメージ)】

退院調整部門とは、退院先の検討や、退院後に必要な訪問診療や介護サービスの紹介等を行う専門部署です。

MSW(メディカルソーシャルワーカー)とは、社会福祉の立場から、患者・家族の心理的、社会的問題の解決・調整を支援する専門職です。

入院患者の状況

	施設全体	NICU	GCU	東棟2階	東棟4階	東棟3階	西棟3階	西棟4階	西棟5階
		高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	慢性期	慢性期	慢性期
新規入棟患者数(年間)	2073人	132人	26人	1073人	842人	856人	157人	91人	94人
うち予定入院の患者・院内の他病棟からの転棟患者	623人	10人	12人	286人	315人	709人	157人	91人	94人
	うち救急医療入院の予定外入院の患者	460人	0人	0人	62人	398人	142人	0人	0人
	うち救急医療入院以外の予定外入院の患者	990人	122人	14人	725人	129人	5人	0人	0人
在棟患者延べ数(年間)	21372人	1053人	164人	6432人	13723人	14722人	15025人	15031人	15216人
退棟患者数(年間)	2073人	229人	24人	965人	855人	843人	156人	87人	90人

【用語解説(イメージ)】


入院患者数の状況(入院前の場所、退院先の場所別)

	施設全体	NICU	GCU	東棟2階	東棟4階	東棟3階	西棟3階	西棟4階	西棟5階
		高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	慢性期	慢性期	慢性期
新規入棟患者数(1ヶ月間)	183人	14人	14人	98人	57人	75人	19人	7人	9人
1ヶ月前の場所	うち院内の他病棟からの転棟	28人	1人	12人	15人	0人	0人	0人	0人
	うち家庭からの入院	134人	0人	0人	79人	55人	74人	19人	7人
	うち他の病院、診療所からの転院	4人	2人	1人	0人	1人	0人	0人	0人
	うち介護施設、福祉施設からの入院	1人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人
	うち院内の出生	16人	11人	1人	4人	0人	0人	0人	0人
	その他	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

【用語解説(イメージ)】


退院患者数(1ヶ月間)	184人	14人	12人	96人	62人	57人	20人	7人	10人	
うち院内の他病棟へ転棟	28人	14人	12人	1人	1人	1人	0人	0人	0人	
うち家庭へ退院	149人	0人	0人	94人	55人	55人	19人	6人	10人	
うち他の病院、診療所からの転院	6人	0人	0人	1人	5人	1人	0人	1人	0人	
うち介護老人保健施設に入所	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
うち介護老人福祉施設に入所	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
うち社会福祉施設・有料老人ホーム等に入所	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
うち死亡退院等	1人	0人	0人	0人	1人	0人	1人	0人	0人	
その他	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	

退院後に在宅医療を必要とする患者の状況

	施設全体	NICU	GCU	東棟2階	東棟4階	東棟3階	西棟3階	西棟4階	西棟5階	【用語解説(イメージ)】
		高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	慢性期	慢性期	慢性期	
退院患者数(1ヶ月間)	182人	14人	12人	96人	60人	56人	19人	8人	10人	
退院後1か月以内に自院が在宅医療を提供する予定の患者数	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	
退院後1か月以内に他施設が在宅医療を提供する予定の患者数	3人	0人	0人	0人	3人	0人	0人	0人	0人	
退院後1か月以内に在宅医療を必要としない患者(死亡退院含む)	179人	14人	12人	96人	57人	56人	19人	7人	10人	
退院後1か月以内に在宅医療の実施予定が不明の患者	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	

幅広い手術の実施状況

	施設全体	NICU	GCU	東棟2階	東棟4階	東棟3階	西棟3階	西棟4階	西棟5階	【用語解説(イメージ)】
		高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	慢性期	慢性期	慢性期	
手術総数	94件									
皮膚・皮下組織	32件									
筋骨格系・四肢・体幹	19件									
神経系・頭蓋	25件									
眼	0件									
耳鼻咽喉	18件									
顔面・口腔・頭部	0件									
胸部	0件									
心・脈管	0件									
腹部	0件									
尿路系・副腎	0件									
性器	0件									

全身麻酔の手術件数	施設全体	NICU	GCU	東棟2階	東棟4階	東棟3階	西棟3階	西棟4階	西棟5階	【用語解説(イメージ)】
		高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	慢性期	慢性期	慢性期	
皮膚・皮下組織	16件									
筋骨格系・四肢・体幹	*件									
神経系・頭蓋	13件									
眼	0件									
耳鼻咽喉	*件									
顔面・口腔・頭部	0件									
胸部	0件									
心・脈管	0件									
腹部	0件									
尿路系・副腎	0件									
性器	0件									
胸腔鏡下手術	0件									
腹腔鏡下手術	*件									
内視鏡手術用支援機器加算	0件									内視鏡手術ロボットを用いた前立腺がん手術の件数です。

がん、脳卒中、心筋梗塞等の治療状況

	施設全体	NICU	GCU	東棟2階	東棟4階	東棟3階	西棟3階	西棟4階	西棟5階	【用語解説(イメージ)】
		高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	慢性期	慢性期	慢性期	
悪性腫瘍手術	*件									
病理組織標本作製	14件									
術中迅速病理組織標本作製	0件									
放射線治療	0件									
化学療法	*件									
がん患者指導管理料1及び2	0件									
抗悪性腫瘍剤局所持続注入	13件									
肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入	0件									
分娩件数(正常分娩、帝王切開を含む、死産を除く)	45件	0件	0件	45件	0件	0件	0件	0件	0件	
超急性期脳卒中加算	0件									
脳血管内手術	0件									
経皮的冠動脈形成術	0件									
入院精神療法(I)	*件									
精神科リエゾンチーム加算	0件									

重症患者への対応状況

	施設全体	NICU	GCU	東棟2階	東棟4階	東棟3階	西棟3階	西棟4階	西棟5階	【用語解説(イメージ)】
		高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	慢性期	慢性期	慢性期	
ハイリスク分娩管理加算	*件									
ハイリスク妊産婦共同管理料(II)	0件									
救急搬送診療料	0件									
観血的肺動脈圧測定	0件									
持続経徐式血液濾過	0件									
大動脈バルーンポンピング法	0件									
経皮的肺補助法	0件									



長期療養患者の受入状況

	施設全体	NICU	GCU	東棟2階	東棟4階	東棟3階	西棟3階	西棟4階	西棟5階	【用語解説(イメージ)】
		高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	慢性期	慢性期	慢性期	
療養病棟入院基本料1.2(A~I)	0件	/								
褥瘡評価実施加算(療養病棟入院基本料、有床診療所療養病床入院基本料)	0件									
重度褥瘡処置	*件									
重症皮膚潰瘍管理加算	0件									

重度の障害児等の受入状況

	施設全体	NICU	GCU	東棟2階	東棟4階	東棟3階	西棟3階	西棟4階	西棟5階	【用語解説】
		高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	慢性期	慢性期	慢性期	
難病等特別入院診療加算	0件	/								
特殊疾患入院施設管理加算	124件									
超重症児(者)入院診療加算・準超重症児(者)入院診療加算	55件									
強度行動障害入院医療管理加算	0件									
難病患者リハ、障害児(者)リハ(再掲)	0件									